

本資料は抜粋となっております。全ての内容を書き込んだ記憶媒体を当センターにて配付しております。詳細については下記までお問い合わせください。

連絡先

電話 : 0270-26-9208

FAX : 0270-20-1284

E-mail : [karisen@edu-g.gsn.ed.jp](mailto:karisen@edu-g.gsn.ed.jp) (@を半角に)

# アンケート及び活用資料一覧

資料番号	アンケート	ページ番号
資料①	教職員へのアンケート実践 1, 2 (一部抜粋)	2
資料番号	活用資料	ページ番号
資料②	すぐに使えるプレゼン資料 A 1 (一部抜粋)	3-7
資料③	ワークシート A 1	8
資料④	保健主事資料 A 1 (一部抜粋)	9-15
資料⑤	すぐに使えるプレゼン資料 B 1 (一部抜粋)	16-19
資料⑥	保健主事資料 B 1 (一部抜粋)	20-22
資料⑦	ワークシート B	23
資料⑧	すぐに使えるプレゼン資料 C (一部抜粋)	24-26
資料⑨	ワークシート C	27
資料⑩	保健主事資料 C (一部抜粋)	28-30
資料⑪	取組カード	31
資料⑫	ワークシート A B C	32

## 校内研修アンケートA1（2018年8月31日 実施）

氏名（ ）

健康教育に係る校内研修プログラムに関する以下の項目について、あなたの考えをお聞かせください。

- (1) 本校の児童の改善したい健康課題について、全教職員で共通理解を図ることができましたか？

よくできた    できた    あまりできなかった    全くできなかった

- (2) (1)で「あまりできなかった」「全くできなかった」と答えた方に質問します。どのような点ができなかったかお書きください。

### 実践1後の教職員へのアンケート(一部抜粋)

校内研修プログラム（学校保健活動に係る校内研修）に関する以下の項目について、あなたの考えをお聞かせください。

- (5) 校内研修を通して、ご自身の学校保健活動に取り組む意識が高まったと思いますか？

とてもそう思う    そう思う    あまり思わない    全く思わない

- (6) (5)について、お気付きの点や改善した方がよい点等がありましたら、お書きください。

- (7) 校内研修を通して、以前より学校保健活動に主体的に取り組むことができましたか？

よくできた    できた    あまりできなかった    全くできなかった

### 実践3後の教職員へのアンケート(一部抜粋)

A1

資料②

# 校内研修全体会

健康課題を  
共通理解する  
パッケージ



45分

## まず、問題です！

次の（ ）に当てはまる言葉を考えて下さい。



## 平成30年度 学校経営方針

小学校

### 4 学習外に関すること

○児童一人一人の健康の保持・増進と、安全で安心な学校を目指し、(1)や安全管理の充実を図る。

### 各学校の「学校経営方針」を提示

・健康診断の事後措置や基本的な(2)の確立など健康課題の解決を目指し、(3)と養護教諭の連携のもと、家庭への連絡を密に指導の充実に努めるとともに、適切に情報発信を行う。

※校長と相談しましょう

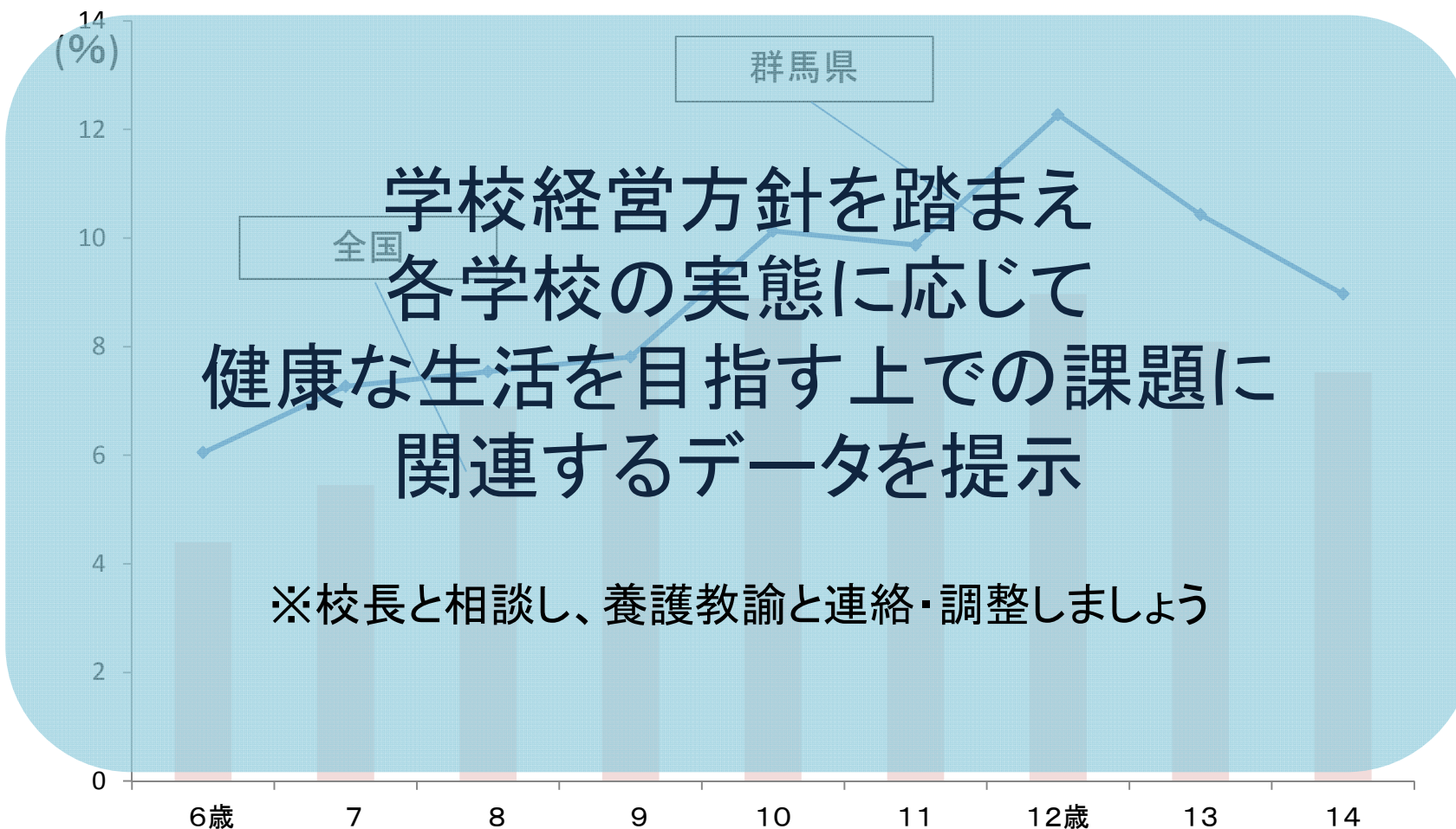
①健康教育

②生活習慣

③学級担任

2分

### 肥満傾向児出現率 群馬県と全国比(29年度)



学校経営方針を踏まえ  
各学校の実態に応じて  
健康な生活を目指す上での課題に  
関連するデータを提示

※校長と相談し、養護教諭と連絡・調整しましょう

※肥満度20%以上 平成29年度学校保健統計速報(学校保健統計調査の結果速報)

学校経営方針を踏まえて



- ① **個人**で「児童の健康課題」を書き出す
- ② **学年**で課題を絞り込み、  
目指す姿を考える
- ③ **全体**で課題と目指す姿を共通理解する

- ※保健部員が進行役になります。
- ※「いいね！」「そだねー」の声をかけ合い、  
お互いの意見を大切にしましょう。
- ※発表者を一人決めます。（若手が発表）



## ② 学年で

学校経営方針を踏まえて

### 課題を絞り込み目指す姿を考えます



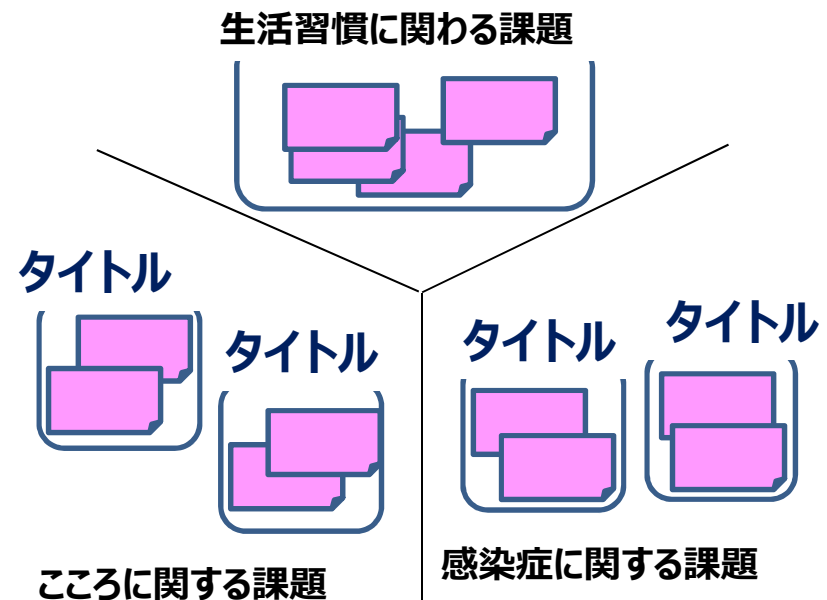
▶ 付箋紙をA3紙に貼る

▶ 分類する

▶ 分類したものにタイトルを付ける

▶ 絞り込んだ課題をワークシートに書く

▶ 目指す姿を考えワークシートに書く



15分



## 学校経営方針

## 〔 小学校〕 自校の経営方針に変えて使用

(例) 児童一人一人の健康の保持・増進と、安全で安心な学校を目指し、健康教育や安全管理の充実を図る。

・健康診断の事後措置や基本的な生活習慣の確立など健康課題の解決を目指し、学級担任と養護教諭の連携のもと、家庭への連絡を密に指導の充実に努めるとともに、適切に情報発信を行う。

## ○ウソほんど？ (アイスブレイク)

「自分が**健康**のために取り組んでいること」を3つ書いてください。

ただし、そのうち一つはウソを書きます。



- ①
- ②
- ③

○本校児童の「生活習慣における課題」はどのようなものが挙げられるでしょうか。

付箋一枚につき一つ課題を書いて下さい。学校経営方針も踏まえましょう。

課題とは、児童の心身に関わる学校教育全体を通しての課題です。

参考) ・睡眠不足 ・運動不足 ・偏食が多い ・不登校 ・むし歯 等

## 研修形式

- テーマ : 健康課題を共通理解する
- 時間 : 45分
- 参加者 : 全教職員
- 校内研修全体会、学年別協議
- ファシリテーター【保健主事】

学年別協議は、ボトムアップによる話し合いを取り入れ、各学年の保健部員がファシリテーターになり、経験豊富な教員や若手教員が意見交換できるとよいと思います。みんなの意見を大切にして、「いいね!」「そだね」が飛び交う研修にしましょう。

## 保健主事が研修前に依頼・相談しましょう

### ▶養護教諭に相談

「校内研修で自校の健康課題について共通理解を図りたいと思っています。どのようなことが課題として挙げられますか。データや情報はありますか。研修中にアドバイスをお願いすることがあるかもしれません。よろしく願いします。」

### ▶保健部に依頼

「校内研修のグループ協議での進行をお願いしたいと思っています。グループのみなさんからより多くの意見を出してもらいながら司会をしてください。協議の仕方は私からお伝えします。よろしく願いします。」

### ▶健康教育に携わる分掌の教職員に相談（栄養教諭、体育主任、安全主任など）

▶事務職員・学級支援員・公使・図書館司書の方々も普段の児童の様子を見ています。声をかけて児童の実態を把握しましょう。

時間をかけずに声をかけましょう。職員室での立ち話で十分です。研修前に話しておけば、たくさんの意見と笑顔が飛び交い有意義な研修になります。

## 保健主事が研修前に準備しましょう

### 【物品の準備】

- ワークシート① 人数分
- ワークシート学年用
- A3紙 グループに1枚（KJ法 課題の集約で使用）
- 付箋
- ペン

### 【その他】

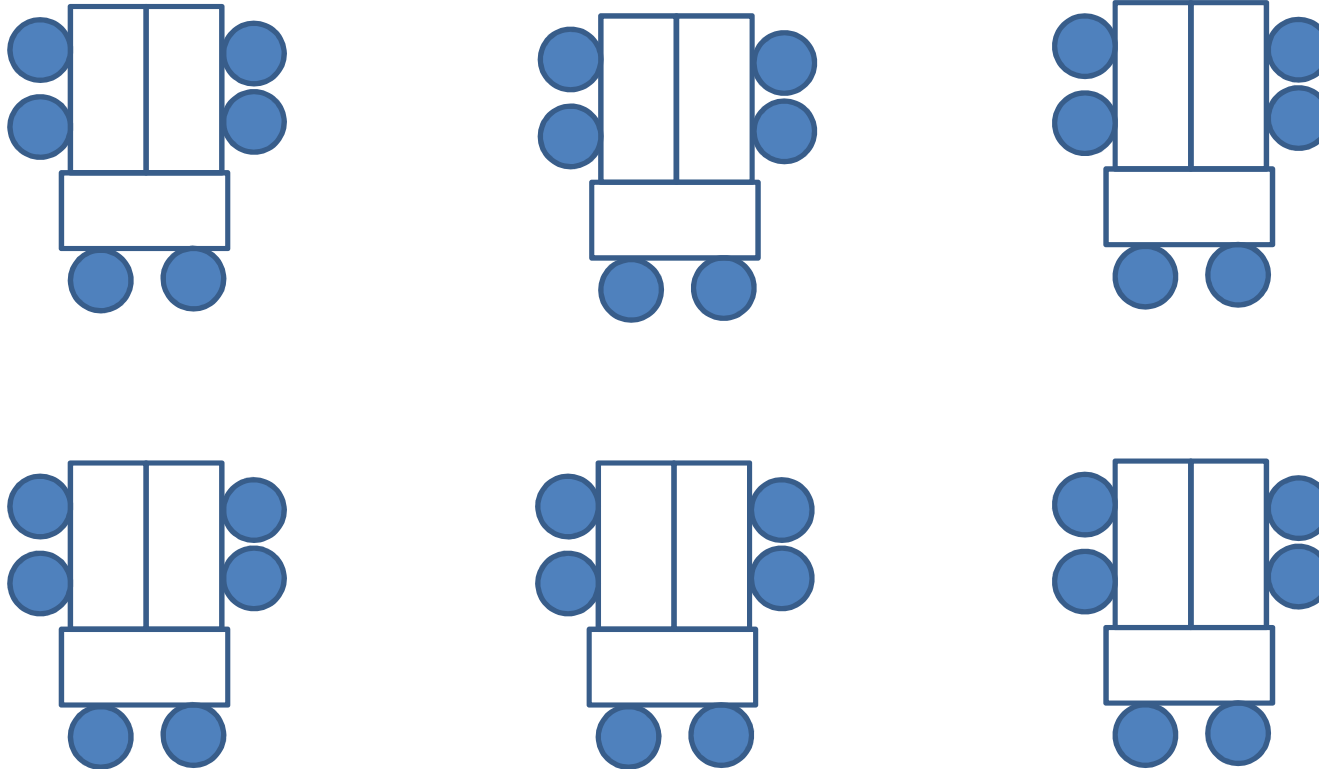
- グループ編制は学年で1グループ

A1

保健主事資料 A 1

資料④

## グループのレイアウト例



学年ごとに座る

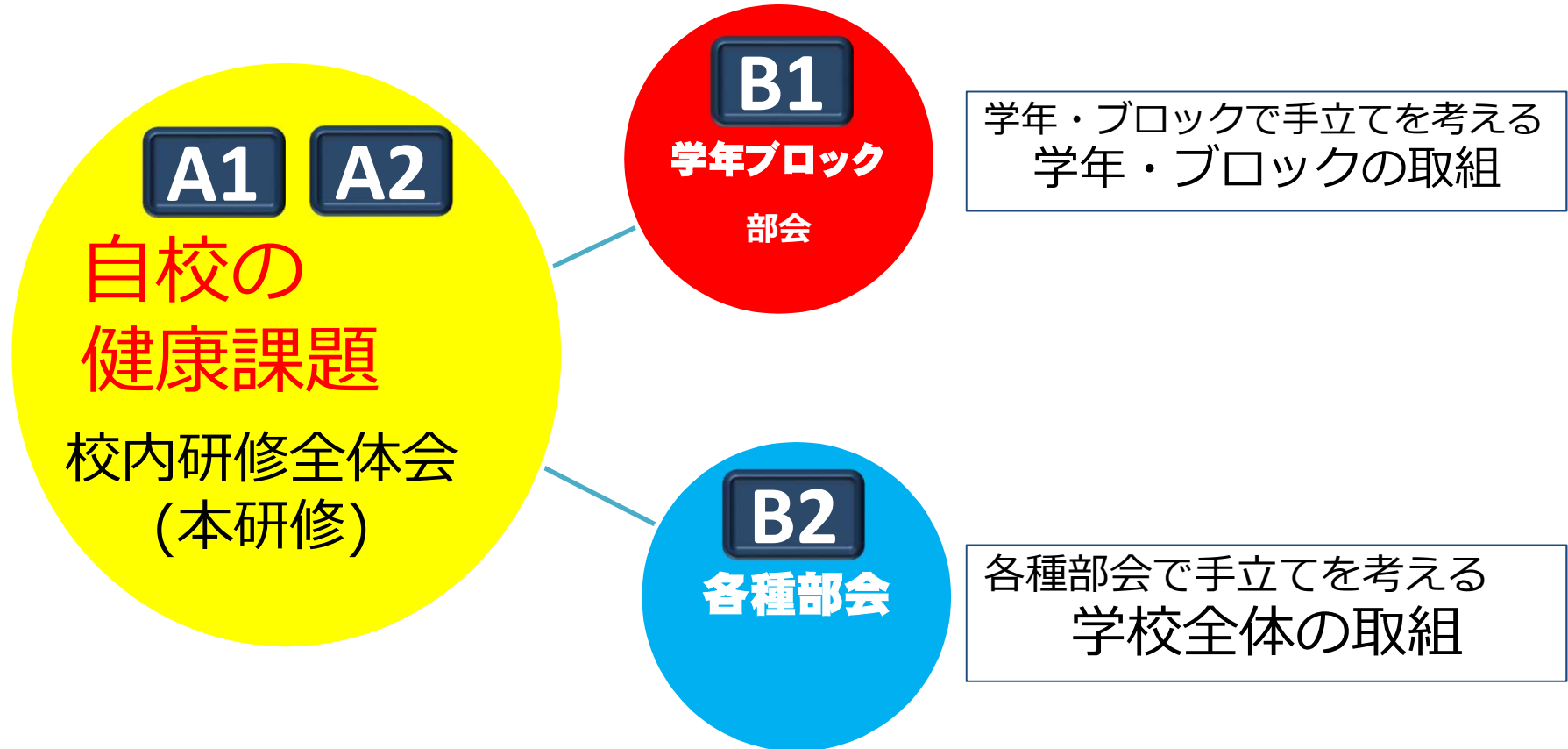


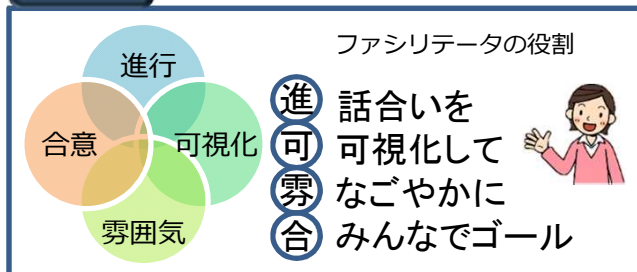
A1

保健主事資料 A 1

資料④

今後の取組





## 校内研修パッケージA

キーワード

「健康な生活の実践」  
「学校経営方針」「課題」  
「共通理解」



## スライド1

- 学年ごとにグループになり座る
- ワークシート①・付箋を配布

スライドを読む

配布

## スライド2・3・4

5分

スライドを読む

指名する

○クリックで答え合わせ

## スライド5

スライドを読む

○声を合わせて全教職員で読む



## スライド6

スライドを読む



## スライド7

5分

スライドを読む

補足説明

聞く

- ワークシート①

○例を挙げて補足説明  
「なぜそんなウソをついたの？」⇒「実はやって  
いたが続かなかった」のようなやりとりを和や  
かにする



## スライド8.9.10.11.12

○養護教諭に説明を依頼

## スライド13

スライドを読む



## スライド14

- タイマー3分スタートの合図
- 付箋に書いてもらう

3分

スライドを読む

補足説明

○書いている間に補足説明

学校経営方針では「生活習慣」が挙げられている。児童の姿を思い浮かべ「朝の様子は？」「休み時間の過ごし方はいかがでしょう？」「給食の時間、気になることは？」「保護者の方からの声は」「他校の児童と比べて」

## スライド15

15分

配布

スライドを読む

聞く

補足説明

- 模造紙・ペン・短冊を各学年に配布

- タイマー15分スタートの合図

○他の分類との関係性をペンで線を引いたり言葉を書き込んだりする

○絞り込むときは児童の姿と学校経営方針との共通点を意識する

○絞り込んだ課題を掲示用短冊に書く

★養護教諭や栄養教諭に依頼し、各グループ(学年)を回り、実態やデータを話してもらう。

★「課題に対する解決策も意識しましょう。今後、どんな取組ができるでしょうか。」

★各グループ(学年)を回り、絞り込んだ学年の健康課題を発表する前に聞いておく。



B1

資料⑤

# 学年・ブロック部会

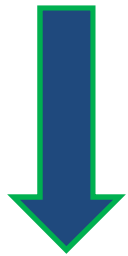
取組を  
共通理解する  
パッケージ



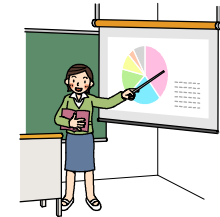
20分

# 研修の流れ

- ① 個人で取組を考える付箋又は「取組カード」 5分
- ② 学年・ブロックで可視化シートで共有し、  
取組のカテゴリや担当者を決める 15分



〈実践へ〉



取組のカテゴリ「ブロック」・「学年」・「学級」を決め  
「取組カード」作成と実践

## ①個人

改善するための取組案を「取組カード」  
に書き出します

担当：名前	項目	具体策(例)
Who?	誰が・誰に	担任と計画委員が・学級の児童に
What?	何を	休み時間にできる運動遊びを 学活の話合い活動で決める
When?	いつ・タイミング	10月の金曜日の昼休み
How?	どのようにして	話合いで決めた運動遊びを学級全員 で取り組む
成果		
課題		



5分

1枚のカードに1つの取組

# ②部会で 取組を決めます



## 研修形式

- テーマ : 「 」
- 時間 : 20分
- 参加者 : 学年・ブロック教職員・養護教諭・  
栄養教諭
- 学年・ブロック会別協議
- ファシリテーター【学年保健部員】

※保健部員がファシリテーターになります。

※「いいね!」「そだねー」の声をかけ合い、  
一人一人の意見を大切にしましょう。

## 養護教諭・栄養教諭に依頼・相談しましょう

### ▶養護教諭に相談

「校内研修で（課題）に係る取組を決めたいと思っています。自校の肥満度等のデータを用意して頂けますか。また、研修中に「〇〇」に係る解決策のアドバイスをお願いすることがあるかもしれません。よろしくお願いします。」

### ▶栄養教諭に相談

「校内研修で（課題）に係る取組を決めたいと思っています。給食の栄養指導等、児童に直接指導いただくことは可能ですか。その他、アドバイスをお願いします。」

### ▶健康課題に関係する分掌の教職員に相談

体育主任・給食主任等

時間をかけずに声をかけましょう。研修前に話しておけば、たくさんの意見と笑顔が飛び交い有意義な研修になります。

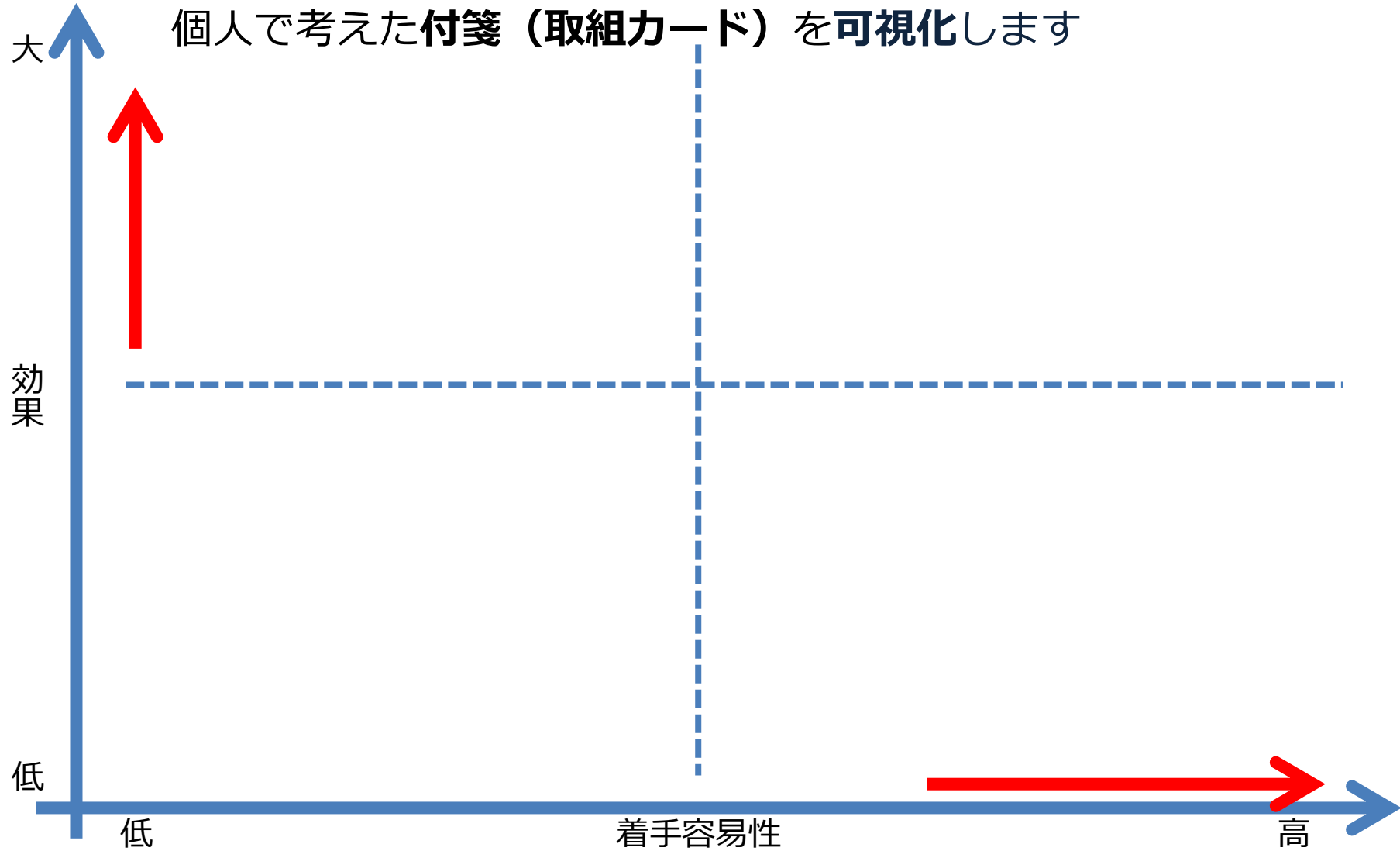
学年・ブロック部会で考えましょう

どのような取組ができるでしょうか。

- ▶ 普段の取組を情報交換する
- ▶ 既存の取組を見直す
- ▶ 持続できること
- ▶ 負担ではないこと

部

個人で考えた付箋（取組カード）を可視化します





C

資料⑧

# 校内研修全体会

振り返り・今後の見通しを  
共通理解する  
パッケージ



30分

学校経営方針

〇〇小学校

4 学習外に関すること

○児童一人一人の健康の保持・増進と、安全で安心な学校を目指し、健康教育や安全管理の充実を図る。  
・健康診断の事後措置や基本的な生活習慣の確立など健康課題の解決を目指し、学級担任と養護教諭の連携のもと、家庭への連絡を密に指導の充実に努めるとともに、適切に情報発信を行う。

取組前の児童の姿

(例)  
・野菜を食べられない児童  
・休み時間に外遊びをしない児童



変容が見られた児童の姿

(例)・野菜を一口食べられるようになった児童がいた。  
・休み時間、自分から外に出て遊ぶ児童が増えた。

取組は学年・ブロックで決めたものだけではなく、先生方が工夫している日常の取組で効果があったものもご紹介ください。

オススメの取組

(例) 栄養教諭の指導で、野菜を食べようとしている児童が増えた。担任も給食時に「今日の野菜」の栄養について話し続けた。

オススメの取組

(例) 運動会前に3年生に教えながら、外でソーラン節を続け、縦割りの活動にもつながった。

オススメの取組

今後の見通し (次年度への申し送り事項等)

(例)  
休み時間の外遊びは異学年で交流する。  
給食指導は栄養教諭と一緒にテーマを決めて定期的実施。

## 「オススの取組」と「今後の見通し」を発表

### (発表例)

- ▶ 「4年生で～を取り組んだところ、～でした  
オススの取組は、～です  
次年度は、高学年になるので低学年と一緒に取り組むと  
より主体的に取り組める・・・」
- ▶ 「5年生は～のような児童の姿が見られました。  
オススの取組は、～です  
3学期は～を修正して、取組を続けると効果がありそう」

## 校長より「学校保健活動を振り返って」

「学校保健活動」に係る校内研修の振り返り

学校経営方針

〇〇小学校

4 学習外に関すること

○児童一人一人の健康の保持・増進と、安全で安心な学校を目指し、健康教育や安全管理の充実を図る。

・健康診断の事後措置や基本的な生活習慣の確立など健康課題の解決を目指し、学級担任と養護教諭の連携のもと、家庭への連絡を密に指導の充実に努めるとともに、適切に情報発信を行う。

取組前の児童の姿

変容した児童の姿  
日常の取組

変容が見られた児童の姿

取組は学年・ブロックで決めたものだけでなく、先生方が工夫している日常の取組で効果があったものもご紹介ください。

オススメの取組

オススメの取組

オススメの取組

今後の見通し（次年度への申し送り事項等）

# 研修形式

- テーマ : 振り返り・今後の見通しを共通理解する
- 時間 : 30分
- 参加者 : 全教職員
- 学年別又は各種部会
- ファシリテーター【保健主事】

部会別協議は、ボトムアップによる話し合いを取り入れ、各学年の保健部員又は各種主任がファシリテーターになり、経験豊富な教員や若手教員が意見交換できるとよいと思います。一人一人の意見を大切に、「いいね!」「そだねー」が飛び交う研修にしましょう。

## 校長に相談しましょう

### ▶校長に相談

「校内研修全体会で学校保健に係る研修の振り返りをしたいと考えています。児童の活動や職員の取組について、研修中にお話しをいただきたいと考えています。よろしいでしょうか。」

※学校経営方針を踏まえた取組になったのか、校長の指示を仰ぎましょう。

※お願いをするだけでなく、各学年等の具体的な取組について説明し、児童や教職員の取組の成果を伝えましょう。

## 養護教諭・栄養教諭に依頼・相談しましょう

### ▶養護教諭に相談

「校内研修で振り返りをします。保健室の様子や児童の様子で成果が見られたことがありますか。研修中にお話しいただくかもしれません。また、各学年の話合いのときに、助言をよろしくお願いします。」

### ▶栄養教諭に相談

「校内研修で振り返りをします。給食の栄養指導等では、ありがとうございました。そのときの様子や成果等を、研修中にお話しいただくかもしれません。また、各学年の話合いのときに、助言をよろしくお願いします。」

### ▶保健部に相談

児童が主体的に取り組めたものやオススメの取組等、学年・ブロック部会で話し合うことを伝えましょう。

職員室で時間をかけずに声をかけましょう。研修前に話しておけば、たくさんの意見と笑顔が飛び交い有意義な研修になります。事前にワークシートを配付するとより円滑な話合いになるでしょう。

担当：名前	項目	具体策
Who?	誰が・誰に	
What?	何を	
When?	いつ・タイミング	
How?	どのようにして	
成果		
課題		



全体会A 健康課題を共通理解

健康課題

Blank box for health topic



目指す姿

Yellow box for target posture

部会B 取組を考え、共通理解

取組

Blank box for activity

取組

Blank box for activity

取組

Blank box for activity

全体会C 取組の振り返り、今後の見通しを共通理解

変容が見られた児童の姿



Blank box for student posture change

オススメの取組は部会で決めたものだけでなく、先生方が工夫している日常の取組で効果があったものも紹介

オススメの取組

Blank box for recommended activity

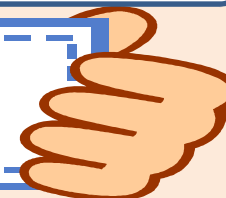
オススメの取組

Blank box for recommended activity

オススメの取組

Blank box for recommended activity

今後の見通し（次年度への申し送り事項等）



Blank box for future outlook